



Challenge - Cyausubaru - channel

6月の参観日において、学校運営協議会を行いました。学校運営協議会とは、学校と地域社会が連携して学校運営を行うための組織のことです。地域の代表の皆様方に委員を委嘱し、学校運営に関する事項について協議をお願いしています。今回は、令和7年度の学校経営ビジョンについて協議していただきました。協議の上、学校経営理念に「開拓者魂」という文言を挿入することとなりました。茶臼原の歴史を語る上で、また、子ども達にふるさとの誇りを育むためにも必要であると感じております。学校経営のコンセプトとして掲げる「Be the challenger (挑戦者であれ!)」も、開拓者魂につながるものです。委員の皆様のご示唆と本校に対する深い思いに感謝いたします。今後も、地域とともにある学校を目指して、教育活動の充実を図ってまいります。

お知らせ

第2回家庭教育学級において、本校卒業生である 古賀美咲 氏によるエレクトーン演奏会が開催されます。保護者・児童の皆様、地域の皆様、たくさんの方々にいらしていただきたく思います。来場お待ちしております。
★ 7月10日(木)19:00～20:00 体育館 ★

6月6日

参観日 学校保健委員会

6月の参観日は、学校保健委員会も兼ね、スマホネット教室を実施しました。NTTの方に講師をお願いし、福岡県と茶小をオンラインでつなぎました。生活必需品となりつつあるスマートフォンですが、使い方によっては、健康被害が懸念され、様々な危険性が潜んでいることも事実です。便利な機器を正しく使用できるよう、再度ご家庭でお子さんと一緒に話し合っていたいただきたく思います。



保護者の皆様
参観日ならびに学校保健委員会へのご出席ありがとうございました。
また、7月に実施する家庭での自転車安全点検へのご協力もお願いいたします。

6月11日

田植え (5・6年)

5・6年生が田植えを行いました。今年は、「おにぎり山」の南側に準備した水田で行いました。始めに、JA西都の方に、稲の苗や植え方を説明していただき、5年生、6年生と順に苗を植えました。泥に足をとられて、悪戦苦闘しながらも、なんとか苗を植え終えることができました。秋には、たくさんの稲穂を刈り取れることを楽しみにしています。

ご指導、ご協力くださった
JA西都の職員の方、
保護者の方々、ありがとうございました。



6月9日

鑑賞教室「狂言」 演目：柿山伏

狂言は、650年以上前の室町時代に始まり、将軍「足利義満」の支援により、今も継承される伝統芸能として確立したそうです。上演された演目は「柿山伏」でした。狂言はいわゆる「コント」のようなもので、おもしろおかしい演技に児童は爆笑しながらも、楽しく鑑賞していました。また、後半には、狂言の基本的な動き(構え、すり足等)や演技(笑い、泣き等)を教えていただきました。児童の豊かな感性が育まれる学習になりました。



6月27日

茶小×宮崎大学 教育活動支援事業

小規模校である本校児童のコミュニケーション力の向上と教職希望の学生さんが教育現場を知ること、目的の一つとして立ち上げたプロジェクトです。児童は、大学生に学習のサポートをしてもらったり、昼休みに一緒に思い切り遊んだりしながら充実した時間を過ごしたようです。いつもにも増して子ども達のはじける笑顔が輝いていました！
2学期以降も定期的に大学生が来校する予定です！

